

資料2のポイント

1 「第1章 はじめに」及び「第2章 第2期計画の中間評価」について
フォーラムからの提言を踏まえて作成途中であり、今後、加筆修正を行う。

2 「第3章 第2期計画改定版の考え方」について

5年後の目指す地域社会の姿の文章を整理

(変更前)

○市民、地域の住民組織、NPO、企業・事業者、大学、寺社、行政等のあらゆる主体が、それぞれの役割を踏まえ、更にそれを越え、まちづくりにおいて担う範囲を広げながら、知恵と力を出し合っている。

○あらゆる主体の知恵と力が市政運営やまちづくりに最大限いかされている、地域コミュニティが活性化している、と市民が実感し、希望の実現に向けて積極的に協働している。

(変更後)

市民、地域の住民組織、NPO、企業・事業者、大学、寺社、行政等のあらゆる主体が、まちづくりにおけるそれぞれの役割を積極的に果たすとともに、これまでの役割の範囲を越えて連携し、対等の立場で知恵と力を出し合う協働のまちづくりや、地域コミュニティの活性化が進み、その成果を市民が実感している。

3 「第4章 推進施策」及び「第5章 計画を着実に進めるための推進体制」について

(1) 基本方針2及び3の「フェーズ」を「視点」に変更

パブリック・コメントにおいて、「フェーズ」がわかりにくいという御意見があったことから、「視点」に変更

(2) 施策名について

ア 施策5の施策名をパブリック・コメントの御意見を踏まえ変更

(変更前) 市政への参加機会のバリアフリー化の推進

(変更後) 市政参加の仕組みのユニバーサルデザイン化の推進

イ その他の施策の施策名については、変更なし

(3) 施策の記載内容について

ア 施策9と施策10について、「骨子」の段階から順番を入れ替え、記載内容を整理

イ その他の施策については、フォーラムからの提言やパブリック・コメントでの御意見を踏まえ、加筆修正を行ったものもあるが、趣旨に変更はなし。

(4) 「施策を具体化する取組例」の追記について

施策の内容をより具体的にイメージできるよう、それぞれの施策において、フォーラムからの提言やパブリック・コメントでの御意見等を踏まえ、取組例を新たに記載

(5) 特徴的な事業について

施策を推進する上で、特徴的な事業を「Pick Up!」として記載

今後、追記する可能性はあるが、全ての施策において記載するものではない。